

## いつまでもお元気で 市内で一番のご長寿さん

9月21日の「敬老の日」に合わせ、三河市長が市内最高齢者の中野正人さんと藤岡ミネさんをお祝いしました。お二人とも関係者の皆さんに長寿を祝福され、とても嬉しそうでした。いつまでもお元気にお過ごしください。

### 【男性最高齢者】(9月23日訪問)

**中野 正人 さん** 108歳  
 明治45年7月1日生まれ  
 国見町榎来出身  
 国見町の「姫見苑」で暮らしています



### 【女性最高齢者】(9月18日訪問)

**藤岡 ミネ さん** 103歳  
 大正6年3月1日生まれ  
 国東町小原出身  
 国東町の「松寿園」で暮らしています



【問合せ】高齢者支援課 ☎0978-72-5189

## 国東を元気にする人 67

くにさき見守り隊「わんわんパトロール」は、市内の愛犬家が集まって2年前に発足し、30名の隊員で活動しています。この活動は犬の散歩時に地域の見守りをして、認知症の方や不審者を発見した場合に、必要に応じて関係者に情報提供を行うというものです。市の「認知症サポーター養成講座」を受講した方であれば、誰でも隊員になれます。

国東市でも認知症の方が増え続けていますので、認知症の方を地域で見守っていく仕組みが求められています。この活動は、犬の散歩の時に無理のない範囲で気を配るだけなので、ぜひたくさんの方に気軽に参加してほしいです。

これからも見守りの範囲を広げて、安全安心なまちづくりに貢献したいと思っています。



10月13日に開催された大分県安全・安心まちづくり県民大会で、本活動が「大分県安全・安心まちづくり奨励賞」を受賞しました。



犬の散歩で  
安全安心なまちづくりに貢献したい

くにさき見守り隊「わんわんパトロール」事務局  
清原 寿美子 さん(安岐町向陽台)

## お誕生おめでとう (敬称略) ( )内は保護者の名前/9月16日~10月15日までの届出分

### 9月

11日 国東町鶴川 西田 慶希 (有輝・優子)	23日 国東町鶴川 佐藤 想優 (達也・麻耶)
12日 武蔵町糸原 谷部 美緒 (涼輔・実花)	武蔵町向陽台 平島 瑠衣翔 (一弥・美沙希)
安岐町西本 永原 茜 (豪・由紀)	26日 安岐町瀬戸田 中園 姫渚 (漠基・彩菜)
16日 安岐町中園 徳部 律 (裕一朗・瑞穂)	27日 安岐町下原 竹林 輝 (邑・優真)
17日 安岐町下原 長吉 裕麻 (裕太・麻希)	

## お悔やみ申し上げます (敬称略) 9月16日~10月15日までの届出分

### 9月

16日 武蔵町糸原 渡邊 和代 (58)
安岐町両子 丸尾 良一 (87)
安岐町油留木 吉武 末友 (90)
17日 国東町東堅来 小畑 弘文 (78)
安岐町馬場 石丸 鈴子 (78)
21日 武蔵町内田 山本 光生 (90)
23日 国見町野田 荒木 智佐子 (84)
国東町小原 安松 アキコ (95)
24日 国見町小熊毛 石本 昇 (68)
28日 国見町中 藤井 照代 (91)
安岐町糸永 植田 住子 (70)
29日 国見町鬼籠 荒木 みね子 (67)

30日 安岐町大添 高橋 八千子 (92)

### 10月

3日 国東町綱井 大谷 三千穂 (94)
武蔵町池ノ内 一丸 良治 (95)
4日 国東町小原 有松 タツ子 (78)
5日 安岐町明治 藤原 光代 (98)
7日 国見町中 田中 貴美子 (74)
安岐町吉松 阿部 カスミ (83)
8日 国東町鶴川 野桐 正 (89)
安岐町馬場 大野 一典 (82)
10日 国見町榎海 田邊 幸生 (87)
13日 国見町伊美 信原 トミ子 (93)
14日 安岐町馬場 高木 多壽子 (79)

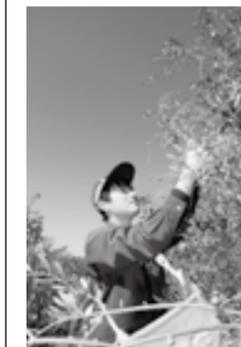
※「お誕生おめでとう」「お悔やみ申し上げます」のコーナーについては、掲載希望の申し出のあった方を掲載しています。

ひとのうごき 人口 27,240 (-42)人 男 13,073 (-16)人 女 14,167 (-26)人 世帯数 13,099 (-16)世帯  
 主な異動理由 転入59人 転出73人 出生9人 死亡37人 ( )内は前月比 9月30日現在

### 編集後記

今月号は国東オリーブ特集。取材をすると、関係者がそれぞれの夢をオリーブに託して、情熱を持って一生懸命に栽培に取り組んでいる姿が見えてきました。その姿に触発され、12ページの大型特集としました。この特集で、みんなで国東オリーブを応援する機運が高まればと願ってやみません(矢野)

### 今月号の表紙



### ~緑の宝石に夢を託して~

10月に入り、安岐町山浦の河野農園でも、宝石のように緑色に輝くオリーブが収穫の時期を迎えていました。写真は、ご両親と一緒に収穫作業を行っていた河野嘉徳さん(24)。「将来はこの農園を継いで、オリーブで国東を元気にしたい」と、オリーブに夢を託して張り切っています。父の博己さんと母の陽子さんは、側でうれしそうに聞いていました。嘉徳さんもまた、ご両親から夢を託された宝石なのでした。